

しのばず自然観察会より 2018-08 2018.08.05

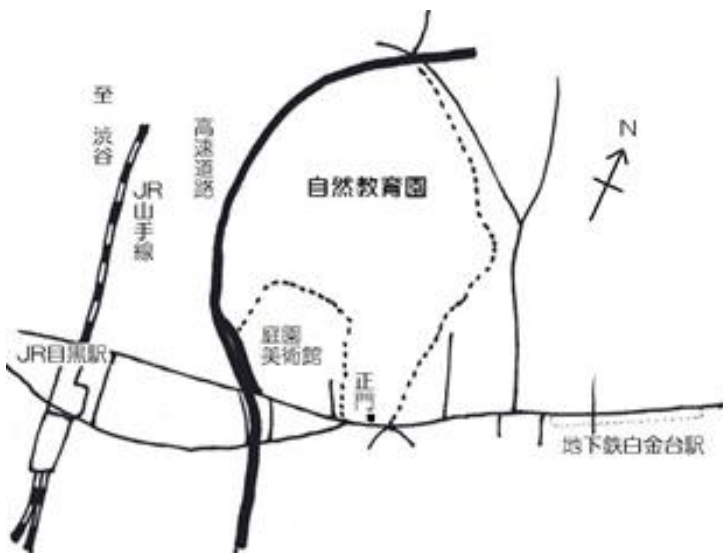
2018年9月の活動 自然教育園の自然観察

と き： 9月9日(日) 小雨実施

集 合： 午前10時 自然教育園正門前 緑の小旗が目印し

地下鉄南北線・三田線(相互乗り入れ) 白金台駅より徒歩約10分

またはJR目黒駅より徒歩約12分



持ち物：筆記用具、弁当、飲み物、雨具、敷物、帽子、あれば双眼鏡、虫除け

参加費 200円 ほかに入園料310円 (65歳以上の方および18歳未満の方は年齢証明があれば入園無料)

科学博物館附属自然教育園の初秋を体験しましょう。明治時代から火薬庫にもなったことがある自然教育園ですが、今や都心の自然の原風景を伝える場所です。

7月の活動 小石川後樂園の自然観察 より

7月の活動は8日(日)に15名が参加して小石川後樂園を散策しました。小石川後樂園は、寛永6年(1629年)に水戸徳川家の祖である頼房が、江戸の中屋敷(後に上屋敷となる)の庭として造り、二代藩主の光圀の代に完成した庭園です。文化財保護法により芸術上又は観賞上価値の高い日本庭園として、特別名勝及び特別史跡に指定されています。大名屋敷の庭の例にもれず、各所に「見たて」の名所がつくられ、たとえば清水堂が関東大震災まで崖上にありました(京都の本物には遠く及ばず、上野の清水さんよりさらにさらに小さいものでした)。

この年は6月中に梅雨が明けて暑い日が続き、7月初めなのにもう真夏、そのせいか花の数は少なめでした。この日の主役はスッポン。水面に顔を突き出していました。

主な花と動物：ハス（花）、ヤブカンゾウ（花）、キキョウ（花）、ヤマユリ（花）、
ガマ（花）、ヒツジグサ（花）、スッポン、ウチワヤンマ、シオカラトンボ、アオサギ
ムクドリ、カルガモ



清水堂跡（右側）



めがね橋



キキョウ



スッポン



ヤブカンゾウ



ヤマユリ

2018年9月の活動 その2 第12回『上野しのばず学習会』の予告

テーマ：しのばず自然観察会の歴史（4）：

1990年代 上野の杜事典刊行と、「上野公園そのまんま博物館」の活動

と き： 9月29日(土) 午後2時 - 4時

時 間：午後1時45分開場 学習会午後2時 - 4時 交流会と後片付け5時までに終了

場 所：「谷中の家」台東区谷中3-17-11 路地に面した壁面を木で格子状に覆った民家です。東京メトロ千駄木駅西日暮里寄り出口より徒歩7分、またはJR・京成日暮里駅北口より徒歩10分、またはJR西日暮里より徒歩7分

共 催：しのばず自然観察会、上野のお山を学ぶ会

参加費：両会の会員は無料、会員外200円（資料代）

連絡先：小川潔（電話 03-3828-8775 当日午後1時20分まで）

詳細は次号の通信にて。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方

1975年創立 電話 03-3828-8775 URL：<http://sinobazu.extrem.ne.jp>

郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

※2017年以前の会費未納の方も忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。 ※